



〔撮影場所;若松区本町「えびす通り」〕

ヤマモモ科 ヤマモモ (山百百) 常緑広葉高木 樹高20~25m

自然の状態でも整った樹冠を構成し、なおかつ下枝が上がらず、こんもりとして落ち着いた樹姿をつくり出す。刈り込みが可能であらゆる利用に対して適応力をもち、日本庭園、高垣、生垣、並木、緑陰樹としても用いられる。夏に径10~20mmくらいの赤い実が熟し食べられる。生長は遅いが、移植容易で都市環境にすこぶる強い。



葉と幹肌

街路樹としての代表的路線

八幡東区 八幡戸畑線(中央町) 若松区 えびす通り(本町)

八幡西区 本城176号線